

交通技能（自動車整備）の仕事

～～自動車工場、自動車営業所車両係（車庫）について～～

都営バスは一日約55万人のお客様を約1500両のバス車両で、目的地まで安全、安心にお運びしています。その都営バスの車両整備を自動車工場（車検整備）と各自動車営業所車両係（車庫）で担っています。そこでは、約170名の自動車整備の交通技能職員が活躍しています。

★自動車工場の仕事

自動車工場は、道路運送車両法に基づく指定を受け、当局所有の全ての都営バス車両の整備及び検査（いわゆる車検）を行っています。各自動車営業所では対処できない故障車の修理や、エンジンのオーバーホール等の重作業も一括して当工場で実施し、「都バスの総合病院」的な存在です。



検査ライン

★各営業所・支所車両係（車庫）の仕事

都営バスの各自動車営業所・支所では、所有しているバスの定期点検整備のほか、故障の修理対応をしています。

バス車両には様々な機器類（PASMO料金収納機や音声合成放送装置などのいわゆるワンマンバス機器）が装備されていることから、最近では自動車整備の知識だけではなく電気、電子工学的な分野の知識も重要となっています。



定期整備

<自動車工場・車庫の特徴>

①都バスの安全を支える高い技術力

車検、車体修理・更新、部品整備のほとんどを実施、自動車工場は国内最大級の自動車整備工場

②都の環境施策と連携した積極的な施策の展開

ハイブリッドノンステップバスの導入、低硫黄軽油化、新燃料導入実証運行等

③整備技術における高いプロ意識

最新型バス車両の整備技術にも対応、民間並みの作業効率



新型ハイブリッド
ノンステップバス



観光路線バス